４　「予測値の算定方法」の欄には、予測値の算定方法を具体的に記載すること。予測値の算定に当たり、過去の実績値からの推測のみでなく、データ伝送容量の拡充予定等の算定時点で判明している各事業年度の予測接続料に影響を与え得る要素を反映した場合、それらがわかるよう記載すること。また、事業年度ごとに算定方法が異なる場合は、当該事業年度ごとに記載すること。

［１の３～３　略］

様式第17の４の５（第23条の９の３関係）

１　データ伝送交換機能の回線容量単位接続料

	実績値（事業年度）		予測値（事業年度）	
	（設備等の算定上の区分）	計	（設備等の算定上の区分）	計
原価（単位：円）				
利潤（単位：円）				
需要（単位：Mbps）				
（原価＋利潤）÷需要				
当該機能による使用回数				
接続料単価				
備考				

［注１～７　略］

８　「予測値」の欄には、予測接続料（第二種指定電気通信設備接続料規則第13条第３項に規定する予測接続料をいう。）を設定する三事業年度について、適用される事業年度ごとに欄を分けてそれぞれ記載すること。

１の２　データ伝送交換機能の回線数単位接続料

	実績値（事業年度）	予測値（事業年度）
原価（単位：円）		
利潤（単位：円）		
需要（単位：回線）		
接続料単価		
備考		

［注１～３　略］

４　「予測値」の欄には、予測接続料（第二種指定電気通信設備接続料規則第13条第３項に規定する予測接続料をいう。）を設定する三事業年度について、適用される事業年度ごとに欄を分けてそれぞれ記載すること。

［１の３～４　略］

［１の３～３　同左］

様式第17の４の５（第23条の９の３関係）

１　［同左］

	（設備等の算定上の区分）	計
原価（単位：円）		
利潤（単位：円）		
需要（単位：Mbps）		
（原価＋利潤）÷需要		
当該機能による使用回数		
接続料単価		
備考		

［注１～７　同左］

［新設］

１の２　［同左］

	数値
原価（単位：円）	
利潤（単位：円）	
需要（単位：回線）	
接続料単価	
備考	

［注１～３　同左］

［新設］

［１の３～４　同左］